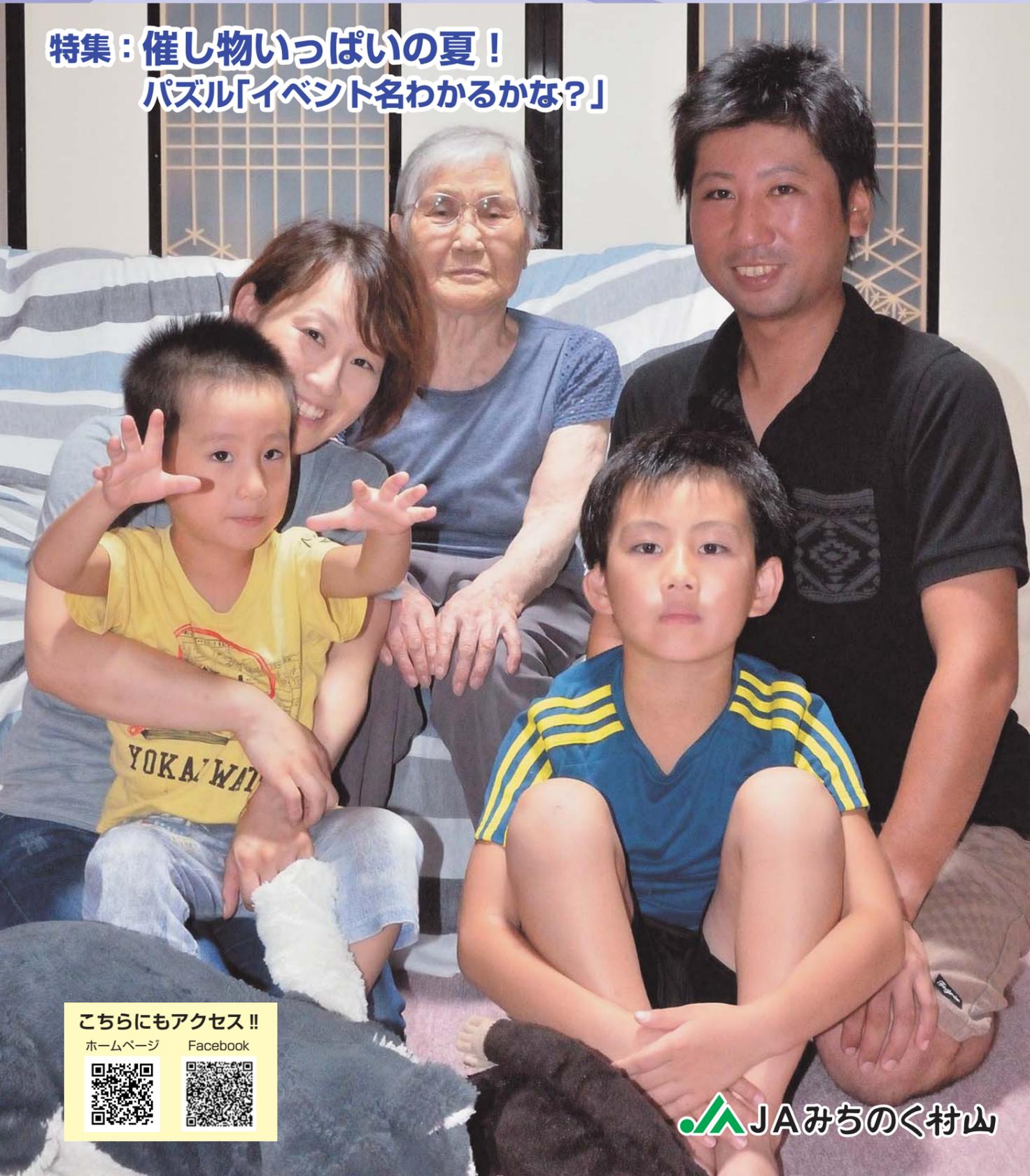


ふれあい

特集：催し物いっぱいの夏！
パズル「イベント名わかるかな？」



こちらにもアクセス!!

ホームページ

Facebook



JAみちのく村山「ふれあい」No.282 2018.9.10発行
編集・発行/みちのく村山農業協同組合 山形県村山市福岡北町一丁目1番1号 TEL0237-55-6311(代) FAX0237-55-5825
JAmichinoKumiyamaホームページ http://www.mitinoku.or.jp E-mail info@mitinoku.or.jp
印刷・製本/街印刷文化堂 再生紙を使用しています。



なつかしの伝統料理
しょってんレシピ
おはぎ

お好みでこんな形も!
*ミニおはぎ。
・もち米……約20g
・あんこ……約30g
きな粉をまぶして、
栗の形にしたり…
意外と遊べる!

材料 もち米……………2合
水……………270cc
塩……………ひとつまみ
砂糖……………小さじ1
あんこ……………適量
きな粉…適量(塩を入れて、ほんのり塩味にしておく)

作り方

1. もち米をとき、水270ccと塩・砂糖を加えてかき混ぜてから炊く。炊けたら5～6分むらす。

2. すりこぎでかるく潰す。いわゆる「半殺し」で。

《あんこのおはぎの場合》

3. ラップを敷き、あんこ50gを平らにのばす。

4. もち米40gをのせて、ラップごと包んで形を整える。

《きな粉のおはぎの場合》

3. あんこ20gをもち米40gで包んで丸める。

4. 全体にきな粉をまぶす。

ひとこと

今回のレシピは、お米の歯ごたえが残る作り方です。柔らかいのが好きな人は、もち米を炊く時に水を少し増やして。塩と砂糖を加えることで、翌日も柔らかさが保てます。あんこは粒・こし、好きな方を使って下さい。全体の分量を調整すれば、かるくつまめる「ミニおはぎ」も作れます。手で丸める時ももち米はつぶれるのでご注意ください!



平成8年3月の設立総代会



女性部設立時の初代役員の方たち。右から阿部キミノ監査委員、小座間タミ工副部長、伊藤嘉子部長、佐藤良子副部長、秋場トミ工監査委員

「前進」のあしあと JAmichinoKumiyama「直」改革の歴史

平成8年、3婦人部が合併し「女性部」が誕生

平成7年4月のJAみちのく村山発足にともない、平成8年3月に「みちのく村山農協女性部」が誕生しました。旧JA単位の3つの婦人部を、女性の社会的・経済的地位の向上を目的として一本化したもので、当時の部員数は約3千5百人。その直前の平成7年10月には「JA女性組織綱領・五原則」の内容も決定。女性の知恵と感性を活かしていくことを誓うこの綱領は、現在も総会などで読み上げられます。

その後、同女性部は研修会や講習会の実施、保育施設や介護施設でのボランティア活動などの事業を活発に進めています。こうした活動が土台となり、当JAでも参与や理事など、女性役員の登用が進みました。部員減少などの課題はあるものの、青年部と並ぶJAの代表的な組織として、現在もその存在感を保っています。女性の社会進出と地位向上が求められている昨今、地域の女性たちをけん引する女性部の役割はますます大きくなっています。

もくじ

- すすくふれあい家族
／ 理事会だより 2
- 種まく人々 3
- 特集
催し物いっぱい夏の「パスル」イベント名わかるかな? 4
- ニューズ展望台 8
- ようこそJAグリーンへ
／ あつまれ！ふれあい広場 11
- みちのくほいす
／ クロスワードパズル 12
- お知らせ掲示板 14
- しょっぴんレシピ
／ 前進のあしあと 16

地域農業を支える生産部会をご紹介！

種まく人々



村山営農センター トマト生産部会

部会員数15名。仲間同士の親睦を大切にしつつも、切磋琢磨を忘れずおいしいトマトを精力的に生産しています。部会長の佐藤さんに話をお聞きました。

(写真は8月10日に行われた園地巡回で)

すすくふれあい家族



尾花沢市丹生

- 菅野 オフヨ さん (89歳)
- 他人也 さん (61歳)
- 芳子 さん (61歳)
- 拓矢 さん (33歳)
- 千亜紀 さん (33歳)
- 陽真 くん (8歳)
- 諒真 くん (5歳)

陽真くんと諒真くんは、朝から晩まで一緒に仲良し。弟の見守り役の陽真くんは、諒真くんに「一緒に遊ぼう」と誘われると断り切れない、心優しいお兄さんです。菅野さん一家は女性が多い家系で、男の子の子育ては家族全員がほぼ初体験ですが、子守りならお父さんの拓矢さんにお任せあれ。お盆には川遊びや庭のキャンプで楽しみました。夏は、畑からの野菜収穫も陽真くんと諒真くんの大切な役目。今まで畑は家から離れていましたが、二人のために家の庭へ移しました。さらに最近はバスケのゴールも買ってもらい、キャンプに野菜収穫、バスケまで楽しめる菅野さん宅の庭は、ますます「男の子の世界」として展開中です。

理事会だより

第6回理事会が8月21日に開催。
主な議案と内容は次のとおりです。

【報告】

第1号 出資口数の減口承認について

【報告事項】

- ・経過報告および行事予定について
- ・主要勘定・安全性の指標について
- ・JA全国監査機構「期中監査Ⅰ」の実施について
- ・内部監査報告(指摘事項検証)について

- ・平成29事業年度総合JA経営速報調査結果について
- ・JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」について
- ・第28回JA山形県大会組織協議案にかかる意見報告について
- ・平成31年産「つや姫」生産者募集について
- ・平成30年産大玉すいか集荷実績について
- ・JA貯金「夏キャンペーン2018」の実績について

◀ 部会の歴史は？

平成5、6年頃に、大高根と戸沢地区のトマト生産部会が合併したのが、現在の部会の始まりです。私が部会員になったのはその後の平成7年。当時は、両地区の選果機を持ち寄って使っていました。施設も、もともと養蚕で使われていた稚蚕飼育所を改造して使っていました。現在の果実選果場のはしりですね。

◀ 組織の雰囲気は？

少数精鋭で和気あいあいとやっています。仲間同士でまとまりがあるし、技術面でも統一が取れています。部会員の中には、根域制限栽培や水やり作業の機械化など、新しい技術を積極的に取り入れている人もいます。機械化は、電気設備が必要などといった条件もありますが、お互いに刺激を与え合いながら活動しています。反省会や総会を除くと、全員が集まる機会はありませんが、シーズン中に皆で2回園地を巡回し、

出荷終盤に向けて中間検討会も行います。

◀ 目標と課題は？

トマトは成長点がひとつしかなく、見極めが難しい作物です。「年間一人当たり反収10トン」が毎年の目標ですが、生産量を思い通りに達成するのは至難の業。今のところ、部会全体の平均反収が9トンなので、少しなんですけどね。また、品質も全体の7割が上位等級になるようにがんばっています。部会員ももっと増やしたいです。

◀ 活動方針は？

「皆でいっぱい作って、いっぱい儲けよう」が活動方針です。あとは、何よりも体調管理を大切に。トマト栽培は、暑い季節に長期間ハウスでの作業になりますからね。特に今年のような猛暑続きですと、健康には人一倍気を使います。作業が一段落する頃には、慰労会でお互いに労をねぎらっています。



部会長
村山市大槻
佐藤 善洋 さん(56歳)

5年前に部会長に就任し、現在は3期目。普段は奥さんの美早子(みさこ)さん(左)と農作業をしています。「趣味というほどではありませんが、ゴルフは好き。反省会でも市場の担当者とプレーします」と善洋さん。「奥さんたちはその時は、映画鑑賞や観光旅行を楽しみます」と美早子さん。



▶屋台は大行列

⑦「やたいむら」

むらやま徳内まつりで、JAみちのく村山は楯岡支店そばに「JA屋台村」を設置。焼きそば、どんどん焼き、かき氷や飲み物などを販売しました。



◀いらっしやいませー生ビールをどうぞ



◀家族で食べてますすおしいッ

⑨「ぎゅうにく」

8月15日、「第22回尾花沢牛肉まつり」が尾花沢市の徳良湖畔で開かれました。家族連れなど約1200人が来場し、尾花沢牛の最高級ブランド「雪降り和牛」の焼肉に舌鼓を打ちました。



◀おなじみの決めポーズ、ヤッ!

⑧「とくない」

8月24~26日の日程で、村山市の一大イベント「むらやま徳内まつり」が開かれました。前夜祭の「宵まつり」と「本まつり」で構成され、「本まつり」では鳴子を手にした踊り子が沿道の観客に踊りを披露しました。

⑩「もんででいお」

8月11日、モンテディオ山形のJリーグ公式戦開催にあわせて、会場のNDソフトスタジアムで特産「尾花沢すいか」のふるまいが行われました。JA職員がその場で切り分けた大玉すいか約1,000食分を、全農職員とモンテディオ山形の選手がサポーターなどに手渡しました。



◀汗も爽やかに、水分補給

⑫「まらそん」

8月19日、村山市で第4回「最上川S-Mileマラソン」が行われました。当JAは特産「尾花沢すいか」140玉を用意し、走り終えたランナーにふるまいました。



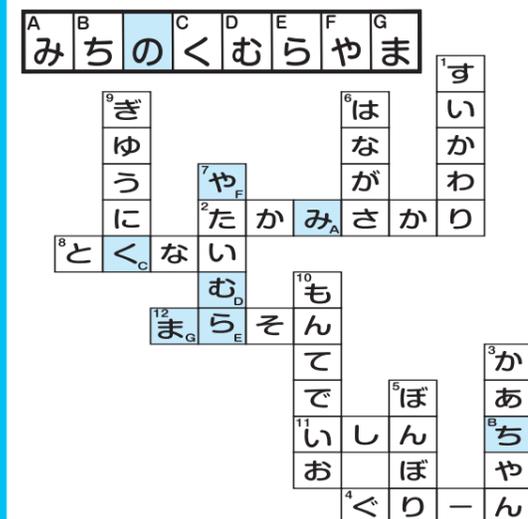
◀スイカを食べて応援です!



◀踊りに、太鼓に、観客は魅了

⑪「5つん」
8月15日、大石田まつり「維新祭」がJR大石田駅前で開催されました。約20団体40人が、花笠踊りや阿波踊り、勇壮な太鼓の演奏を披露。名物の「最上川花火大会」も17日に行われました。

前ページの正解はこちら▶



▲ふるまいは大人気

▲3人1組のチーム制。すいかへ誘導します

①「すいかわり」

8月5日、尾花沢市の徳良湖畔で「第9回全日本すいか割り選手権大会」が開かれました。すいかボーリングやすいかの種飛ばし大会のほか、特産「尾花沢すいか」のふるまいも行われました。

⑤「ぼんぼり」



◀日没直前が最も美しい瞬間

8月11日、尾花沢市中島地区の明光寺の棚田で、棚田をペットボトルのぼんぼりで彩る「ペットボトルぼんぼり祭り」が開かれました。会場の棚田は、県が指定する「やまがたの棚田20選」にも選ばれています。夕暮れ時に800本のぼんぼりに灯が灯されました。



折原組合長も伝統踊りに参加!



⑥「はながさ」

8月26~28日の日程で「おばなざわ花笠まつり」が開かれました。26日の前夜祭に続き、27日はまつり行列、28日は花笠踊り大会が行われ、JA職員約30人も踊りを披露しました。尾花沢支店による屋台では、焼き鳥などを販売しました。



▶ごっつあんですー振分と力士の皆さん

②「たかみさかり」

8月17日、かねてより山形牛のファンだという大相撲・東関部屋の振分親方（元小結高見盛）と、力士2人が(株)山形県食肉公社を訪れました。一行は枝肉市場を見学し、焼きたての山形牛5キロと特産「尾花沢すいか」を味わいました。



◀会場は大盛況!

③「かあちゃん」

8月12日、大石田地区女性部の「青空かあちゃん市場」のメンバーによる恒例の売り出しが行われました。新鮮な盆花や枝豆、カボチャ、メロンなどを販売し、品物はあっという間に売れていきました。

④「Vゴー2」



どの肉もおいしそう...

8月9・10日の2日間、JAグリーン4店舗で夏の売り出しが行われました。酒類や食料品のほか、みちのく村山産の黒毛和牛の牛肉を特価販売。朝早くからお客さんが店舗前に並びました。



▲代表要請を行う折原組合長



高橋部長

意見表明を行う
て、国産農産物の需要拡大などに
関する意見表明を行いました。

8月20日、JAグループ山形は、政府に食料・農業・地域政策の確立を求める初の要請県大会を開きました。約70人が出席。農業者の所得増大などを実現する政策を、県選出国会議員に働きかけました。JA山形中央会副会長である、当JAの折原敬一組合長が代表要請を述べたほか、当JA女性部の高橋和子部長も、県JA女性組織協議会会長として、国産農産物の需要拡大などに
関する意見表明を行いました。

初の要請県大会で
国に訴える



新成人記念撮影会、晴れ姿も華やかに
尾花沢地区女性部貸衣裳室は8月12・14日、成人式写真撮影会を開きました。2日間で10人の新成人が来場し、晴れ姿で記念撮影。着付けは玉野美容室と女性部員が、撮影は大石田町の昭和堂写真館さんが行いました。最初は緊張の面持ちだった新成人の皆さんですが、上手にポーズを取って写真に収まりました。



尾花沢



大石田

おいしく涼やか、感謝デー
偶数月の15日は「お客様感謝デー」。当JAの4支店は8月15日、かき氷などを用意して来店者の皆さんを歓迎しました。楯岡支店はかき氷、葉山支店はわらび餅、尾花沢支店は特産「尾花沢すいか」ところてん、大石田支店はかき氷です。訪れた組合員や利用者の皆さんは、屋外のテントなどで涼を取っていました。

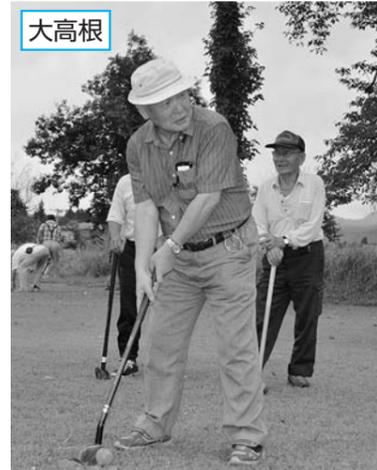


楯岡



葉山

今年度、お客様感謝デーは
平成30年10月15日(月)
12月14日(金)
平成31年2月15日(金)
にも開催予定!
カレンダーに○印をお忘れなく



大高根



葉山・戸沢

楯岡・大倉

組合長杯に向けて競い合い

当JAの村山地区内で、8月下旬に年金友の会によるグラウンド・ゴルフ大会が相次いで開かれました。いずれも9月10日に開催予定の組合長杯の予選を兼ねたもの。8月24日には大高根で、28日には葉山・戸沢で、31日には楯岡・大倉で、会員たちが楽しく点数を競いました。



大石田



尾花沢

野立て看板が完成! 今年も「手づくり看板コンクール」へ出品

「第26回県青協手づくり看板コンクール」に出品する野立て看板が完成しました。当JA管内の村山・尾花沢・大石田3地区の青年部員が作製したもので、どの作品にも、地域農業に対する思いとメッセージが込められています。当JA青年部は、3地区の野立て看板をコンクールへ毎年出品しています。



村山

ようこそ **JAグリーン** へ

～施設のおすすめをご紹介します～



(左から) 伊藤典子店長代理、岸祐司、八鍬和宜、有川泰人、土田柗人

JAグリーンおおいしだより…

新米の季節が始まります!

田んぼの稲穂が垂れてきて、お米の収穫シーズンも間近です。JAグリーンおおいしだでは、10月以降に「つや姫」の新米を販売予定。カントリーエレベーターから直送される大石田産の特別栽培米で、5キロと30キロの品をそれぞれご用意します。また同店ではお米の贈答用の箱も取り扱っており、最大サイズははんたら(半俵)のお米がすっぽり入る頼もしさ。新米の季節、お米の購入と発送のご用意はJAグリーン店舗でぜひどうぞ!

**肥料早期予約の
説明会を開く**

8月29日、大石田営農センターで「平成31年用肥料早期予約運動説明会」が開かれました。当JAでは、平成31年用の肥料の予約を早期に取りまとめることで、生産資材の価格低減をめざしています。組合員や肥料メーカーの担当者が出席し、JAの担当者が早期予約のメリットを説明しました。



説明に耳を傾ける出席者

村山地区の生産組織が園地を巡回・視察

8月21日、村山営農センターもも生産部会は、もも生産の先進地である秋田県横手市の園地で視察研修を行いました。部会員16人が参加し、栽培管理の方法を学びました。また23日には、村山果樹研究会がシャインマスカットトヤももの園地を巡回し、会員同士で情報交換を行いました。当JA村山管内では、9月にももの最盛期を迎え、りんご・西洋梨の出荷も始まります。



猛暑のもも園地で、汗をふきふき(21日)



シャインマスカット園地で普及課の高橋由信先生(右端)が説明(23日)



▲圃場を飛行する農業用ドローン

ドローンで農薬散布の実証実験

8月12日、尾花沢市の圃場で、農業用ドローンによる農薬散布の実証実験が行われました。労働力不足の低減などのために、全農山形県本部が民間企業と提携して実施したものです。安価で運びやすい農業用ドローンは、全国的に個人農家での導入も進んでいます。9月には、今回農薬を散布した圃場の収量を調査します。

ふれあい広場



ひとつで2度おいしい!?
「双子すいか」
大石田町新山寺
村形 善昭さんより

夕顔ではありません!
「長〜いメロン」
尾花沢市上原田
近藤 英一さんより
長さ30センチ、重さ3.5キロ!



ふつうのメロン

くらべてみて!!



今年も鮮やか! 「田んぼアート」

5年前から尾花沢市名木沢地区で行われている田んぼアート。脚本家のあべ美佳さんが作った物語に基づき、今年は、結婚した「スイカ太郎」と「つや姫」との間に子供の「雪若丸」が誕生したシーンが描かれています。



▲雪室内部を見上げる参加者

学会が雪室施設を見学

8月8日、当JAの敷地内にある雪室施設を、日本エネルギー環境教育学会の学会員30人が見学に訪れました。この見学会は、山形で開かれた同会の全国大会にあわせ、「地域の暮らしとエネルギー」をテーマに行われたもの。JAの担当者が雪室内部を案内し、約千五百トンの雪が貯蔵可能であることや、温度調整の仕組みなどを説明しました。



▶軽いものをホイック

▶重いものも、よじりよ!

農業用廃プラスチック 尾花沢地区で回収

当JA管内では、7月から農業用廃プラスチックの回収作業が行われています。8月22・23日には、尾花沢のカントリー施設前で作業が行われました。朝から農家が訪れ、すいかやタバコ栽培用のビニールなどが次々に廃棄場所へ運ばれました。



今回のテーマ 「自然災害と私」

テーマ大賞

昭和36年、台風で家が傾きました。新築するにも金がなく、ジャッキで起こして番線(針金)でたすきがけして、10年間寒さなどを凌ぎました。家族のために頑張りました。(村山市85歳農業)

☆文字通り、家を守り抜きましたね。

7年前の東日本大震災を思い出します。私も父も母もたまたまな。すごいガレキの山だった!(村山市38歳自営業)

私の住むところは災害がなく、他の地域の災害のニュースを見ると「大変だな」とつくづく思います。(村山市みなさん)

このところ、台風や大雨による洪水が多いです。ボランティアの方などが現地で頑張っている姿に、頭が下がります。(大石田町 あがすけさん)

60年も前のことですが、台風のため集団下校することになり、1〜6年生みんな一緒に帰りました。家に着いたらかやぶき屋根の一部が飛ばされてビニールシートでふさがれており、びっくりした記憶があります。(村山市 ハクチョウのヌマちゃん)

東日本大震災、津波を忘れることはないと思います。防災行動計画を決めておく等々、事前の備えが大切だと思います。非常用保存水、乾電池、ラジオ、懐中電灯…。(大石田町 モモコさん)

山形県、そして尾花沢は、大雪以外では災害のない所だと安心していました。ところが先日の大雨では被害の出た所もあったとのこと。自然災

最近の災害は、命と引き換えになるくらいレベルまで上がっている。この歳になるまでは災害はあまりなかった気がする。今はどこで災害が起きてもおかしくない時代なんだろうと思う。今日の命を大切に…。(村山市 よっちゃん)

55年ほど前、私が小学校5・6年生の頃の夏休みのことです。最上川でいつものように泳いでいると、都会から来た女の子が流されておぼれていました。慌てて助けた記憶があります。少し遅れると命がなかったとのこと。それだけ自然の川は危険でした。(村山市 天才ダンサーさん)

あまり自然災害のことは考えていませんでしたが、西日本や県内での大雨のことを思うと他人事でなくなりまして市のハザードマップ上でも被害を受けるとされる地区なので、すみやかに行動できるように、最低限の準備を心がけています。(村山市49歳)

8月上旬に戸沢村の土砂災害があり、少しでも力になるようにボランティアに行きました。何事も備えあれば…とい

害、もう他人事とは思えない。本当に怖いです。(尾花沢市 おちゃめちゃん)

8月11日のモンテディオ山形の県民応援デー、JAみちのく村山さんのスイカのふるまいとても人気でおいしかったです! J-1昇格できるように応援しましょう!!(村山市)

どの地区でも、まだ盆踊りは行われているのでしょうか。田の稲穂が出そい、太鼓の音が山々に響くと物悲しく聞こえます。盆が終われば一気に秋が来る気がします。今年のスイカの出来はどうだったのですか。(村山市 村山の「コテン丸さん」)

☆では、次の方に聞いてみましょう。今年のスイカはとってもおいしいよ。(尾花沢市男性)

☆と、ハガキを頂いております! 甲子園で、金足農業高校がなりましたね。(兵庫県 ラムちゃん)

クロスワードパズルが毎月楽しみですよ。(村山市 ヒーちゃん)

いますが、しっかり自分のこととして捉えるのが大事だと思います。(尾花沢市 おぼろうさん)

今の家に住み始めて33年。先日、初めて大雨による避難指示が出ました。今までは他人事と思っていたが、日頃から気を配って生活しなければならぬと感じた年でした。(尾花沢市 ひまわりさん)

自然は怖いですね。急に暑くなったり、猛暑が続いたり…。冬は豪雪にみまわれ、大変です。私は養命酒で乗り切っています(笑)(尾花沢市32歳介護士)

大石田町は雪が多い!!! それ以外は今のところ災害はありませんが、いつ何が起るか分からないので、家族で話し合い、何かあった時の避難場所、何かが決まっています。何も変わらないことが幸せです。(大石田町 こにゃんさん)

小学校の頃、羽越水害が起きました。「大石田の洪水」の話が人づてに尾花沢まで届き、怖い思いをした覚えがあります。(尾花沢市 おたまじゃくしさん)

いつもクロスワードパズル楽しんでます。今回はひとつ分かりませんでした。次回は今問正解目指すぞ!(大石田町10歳)

◆たぐさんのハガキありがとうございました。(こにゃんさん)

◆次回のテーマは…

◆「お餅の食べ方」思い出してください。

お祝いに欠かせない「お餅」。旧暦9月30日は、新米で餅をつく「刈り上げ」の日でもあります。皆さんの好きなお餅レシピやお餅にまつわる思い出を、ハガキなどでお寄せ下さい。

JAみちのく村山 シンボルマークをさがせ!



どこかのページに「みちのく村山」シンボルマークが隠れています! ◎答えは次号!

※先月号の答えは8ページの右下でした。

パズルを解いて、さあ応募!

図書カードが当たります! みちのくぼいす「テーマ大賞」……1名 クロスワードパズル正解者の中から……5名

◆応募のきまり

- 応募は1人につき1回有効です。
- 紙面の都合により「みちのくぼいす」に掲載されないこともあります。
- 「みちのくぼいす」に掲載されない場合も、パズルは抽選対象になります。
- 当選発表を『ふれあい』10月号で行います。あらかじめご了承ください。

◆応募先

- ハガキ…〔記入例〕をご参照ください。
- 電子メール…fureai@mitinoku.or.jp
- FAX…0237-55-5825

◆応募締め切り 9月26日(水)

※ 当日消印有効

【ハガキ記入例】

62 995-0011
村山市橋岡北町
JAみちのく村山
一丁目1番1号
広報係 行

- ①パズルの答え
- ②「みちのくぼいす」テーマなどに関する身近な話題、ご感想
- ③郵便番号・住所
- ④氏名・ペンネーム
- ⑤年齢
- ⑥職業
- ⑦電話番号

ペンネームを使用する方は、本名・ペンネーム両方とも記入して下さい
住所の書き忘れにもご注意ください!

8月号の答え「コスモス」

1	ス	ス	キ	マイ	ク
2	イ	ネ	カリ	モ	チ
3	ツ	イ	ン	ロ	ウ
4	チ	カ	ギ	ト	キ
5	ネ	コ	ウ	ラ	ナイ
6	ギ	ン	ザ	ゲ	スト

パズル正解者の中から厳正な抽選の結果、下記の5名の方が当選しました。おめでとうございます。

- 天才ダンサーさん(村山市富並)
- ハクチョウのヌマちゃん(村山市白鳥)
- おぼろうさん(尾花沢市禁町)
- ひまわりさん(尾花沢市丹生)
- あがすけさん(大石田町駒籠)

↓ タテのカギ

- 馬に乗る人のこと
- マガモを改良して作られました
- お金を借りると付くことも
- 日本海軍が造った世界最大の戦艦
- 軍配を持って土俵に上がります
- 神社で神事に奉仕する女性
- 泡立てメレンゲを作ります
- 田畑を耕す道具の一つ
- 首都はハノイ。米の生産が盛んな国です
- あれば憂いなし
- 野球でランナーが滑り込む所
- カトリックなら神父、プロテスタントなら
- リレーの選手がつかなく物

→ ヨコのカギ

- ギーチョンと鳴く秋の虫
- 図書館で専門的な仕事をします
- 海に潜って貝などをとる職業
- 目のこと。つぶらな—
- ゆらゆらとバランスを取る玩具。長い腕を持つ人の形をしています
- 子(ね)と虎(とら)の間
- 警察官や消防士、裁判官はこれ
- 黄門様のお隣です
- 決まった時間に寝起きする、—正しい生活
- 渦巻き模様が付けられた練り物
- 二十世紀、新高などの品種があります

答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

クロスワードパズル

クロスワードを解いて、A~Eの二重ワクの文字を順に並べてできた言葉が答えです。

1	5	7	13	20
2	B	14	17	A
3	8	11	18	21
4	C	9	16	19
10				E

旅行センターよりお知らせ

2018年度 JAみちのく村山 特別企画旅行

幕末ロマン&大自然の山口と 出雲大社 じっくり4日間の旅

旅行日時 第1班 平成30年 12月2日(日)~5日(水)

JA 起点 第2班 平成30年 12月5日(水)~8日(土)

旅行代金 大人お1人様 (和室4~5名利用) **168,000円**

募集人員 80名様(各班40名)(最少催行人員:各班30名様)

お食事 朝3回、昼4回、夕3回

添乗員 全行程同行します。

申込締切日 平成30年10月12日(金)

※和室3名様1室利用追加代金:8,000円
※和室2名様1室利用追加代金:12,000円

利用ホテル 出雲市内/月夜のうさぎ (和室2名様1室利用)
萩温泉/源泉の宿 萩本陣
長門湯本温泉/旅館 大谷山荘

利用航空会社 FDA又はJAL

利用バス 舞鶴観光・防長交通

楽たび 積立プラン
ご利用の方は 旅行代金より **3,000円** 別途お申し込みください。

各地の名物料理を
ご賞味いただけます!



出雲大社から徒歩圏内の
旅館に宿泊
早朝参拝もおススメです。



◆旅行代金/168,000円
大人お1人様(和室4~5名利用)

◆募集人員/80名様(各班40名)
(最少催行人員:各班30名様)

◆お食事/朝3回、昼4回、夕3回

◆添乗員/全行程同行します。

◆申込締切日/平成30年10月12日(金)
※定員になり次第締め切らせていただきます。

お問い合わせは旅行センター ☎0237-55-6314 まで

人形・ぬいぐるみ供養祭開催

大事にしていた人形に、「ありがとう」の気持ちをこめて…

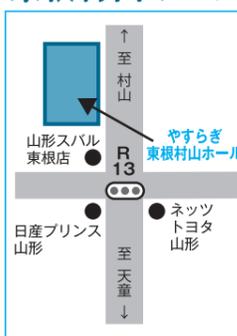
- ◆開催日/平成30年10月14日(日) 友引
- ◆受付/午前9時30分より
- ◆供養祭開催/午前11時30分より
- ◆場所/みちのく葬祭ホールやすらぎ
やすらぎ東根村山ホール(同時開催)



▲去年の様子(導師による説教)

- 供養祭へ参加していただいた方を対象に、空くじなしの抽選会を開催いたします。
- 供養料は、一体100円とさせていただきます。
- 僧侶の読経のもと、ていねいに供養させていただきます。
- ガラス・陶器製の人形や、ガラスケースはお断りさせていただきます。

やすらぎ
東根村山ホール



東根村大字東根字白金5137-2
☎0120-023-748

みちのく葬祭ホール
やすらぎ



尾花沢市新町五丁目7-39
☎0237-24-1059

JA共済 傷害共済 集団加入

今日の備え。明日も元気に。

このチャンスにご家族全員のご加入をおすすめいたします。
共済期間中に傷害にて治療を受けられた方、請求手続きをお忘れなくお願いします。

ご加入年齢 **0歳~99歳**まで

**JAみちのく村山の
集団契約傷害共済は掛金が
約20%もお得になります!**

- JAの傷害共済は、日常生活や農作業中における事故やケガの時に支払います。
- 手頃な掛金で加入できます。
- 通院や入院・死亡時にも共済金を受け取れる充実の保障が魅力です。

●この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「傷害共済約款」を必ずご覧ください。
[18062000067]

JA共済 アンパンマン交通安全キャラバン

アンパンマンと歌って、踊って交通安全ルールを学ぼう!



オリジナルステッカーは 赤・青・黄・白の4色に交換可能。お楽しみ!

アンパンマン交通安全キャラバン

日時 平成30年10月21日(日) 1回目 11:00~
2回目 14:00~

場所 村山市民体育館
(山形県村山市基点1034番地 ☎0237-56-3377)

主催: JAみちのく村山、JA共済連山形ほか
問い合わせ: JAみちのく村山各支店 共済課まで

※観覧ご希望の方は、所定の応募用紙でお申し込み下さい。
チケットは先着順で、なくなり次第締め切らせていただきますのであらかじめご了承下さい。

安心替え

今お使いのガス器具
何年目ですか?

安全機能の充実した最新器具への「安心替え」をおすすめします。
ガス器具の耐用年数はおよそ10年とされていますが、これは器具の種類やメーカーによって異なります。点検・買い替えの目安は必ずメーカー又はガス器具販売店へご確認ください。

経年劣化のサインに気づいたら、放置せずすぐ連絡を!

ガス器具メーカーの定める耐用年数未満でも、使用方法や環境により劣化により劣化があります。次のような症状は経年劣化のサインです。気づいたらすぐにメーカー又はガス器具販売店へご連絡してください。

炎の状態

- 炎が安定しない
- 炎が赤または黄色い
- 炎の無い部分がある

器具の操作時

- 使用中に火が消える
- 強制的に燃火する
- 点火しにくい

器具の状態

- 異音が出る
- ガスの臭いや異臭がする
- 排気口がガスで汚れる
- 点検される

異常な状態で長年使用を続けると、異音・異臭・火災事故、CO(一酸化炭素)中毒の原因に!

株式会社みちのくサービス
LPガスセンター
TEL: 0237-57-2802
FAX: 0237-57-2803

【事故等の場合には】
JA共済事故受付センターまでご連絡ください。

フリーダイヤル ☎ **0120-258-931** 24時間 365日受付

【レッカー移動や故障時の応急対応が必要な場合には】
JA共済サポートセンターまでご連絡ください。

フリーダイヤル ☎ **0120-063-931** 24時間 365日受付